



水道ホットニュース

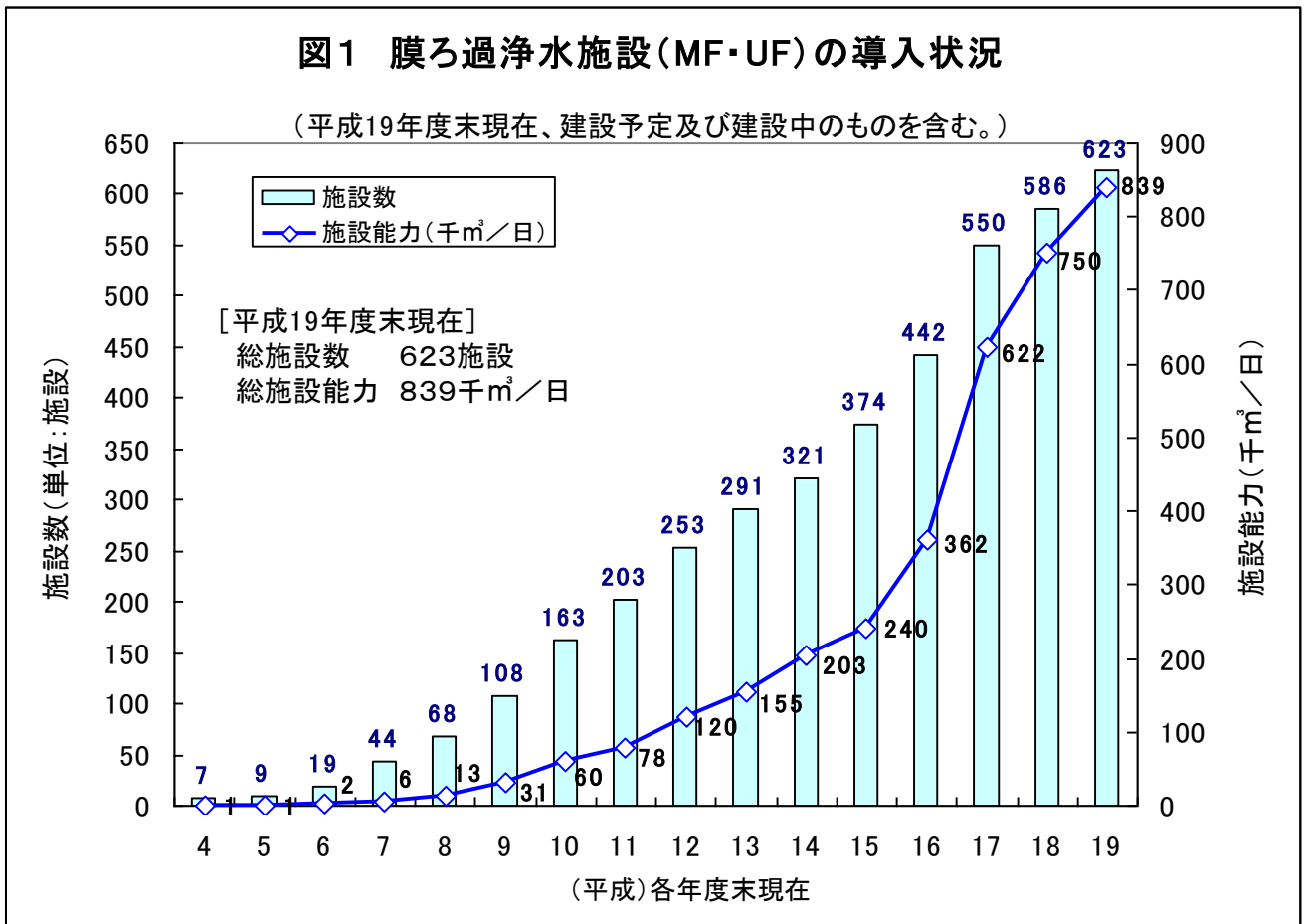
(財)水道技術研究センター
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1
 虎ノ門電気ビル2F
 TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-0215
 E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp
 URL <http://www.jwrc-net.or.jp>

膜ろ過浄水施設の導入状況について (平成19年度末現在)

膜ろ過浄水施設 (MF・UF) 導入状況 (全国計、平成19年度末まで)

水道技術研究センターでは、水道用膜ろ過装置関連企業のご協力をいただき、膜ろ過浄水施設 (MF・UF) の導入状況を調査し集計を行っていますが、今般、平成19年度末現在の状況ととりまとめましたので、その概要を紹介することとします。

なお、詳細な集計値については、今後、センターのホームページでお知らせする予定です。



我が国における膜ろ過浄水施設 (MF 膜及び UF 膜を用いている浄水施設) の全国合計の推移 (平成19年度末まで) は、図1のとおりです。

当該調査の結果によれば、平成 19 年度末現在、総施設数は 623 施設（平成 18 年度比：36 施設増（6.3%増））、総施設能力は 839 千 m^3 /日（平成 18 年度比：88 千 m^3 /日の増（11.8%増））となっています。

（注 1）対象施設は、MF 膜・UF 膜を用いている浄水施設です。（NF 膜・RO 膜の浄水施設は含んでいません。）

（注 2）総施設数・総施設能力とも、建設予定及び建設中のものを含んでいます。

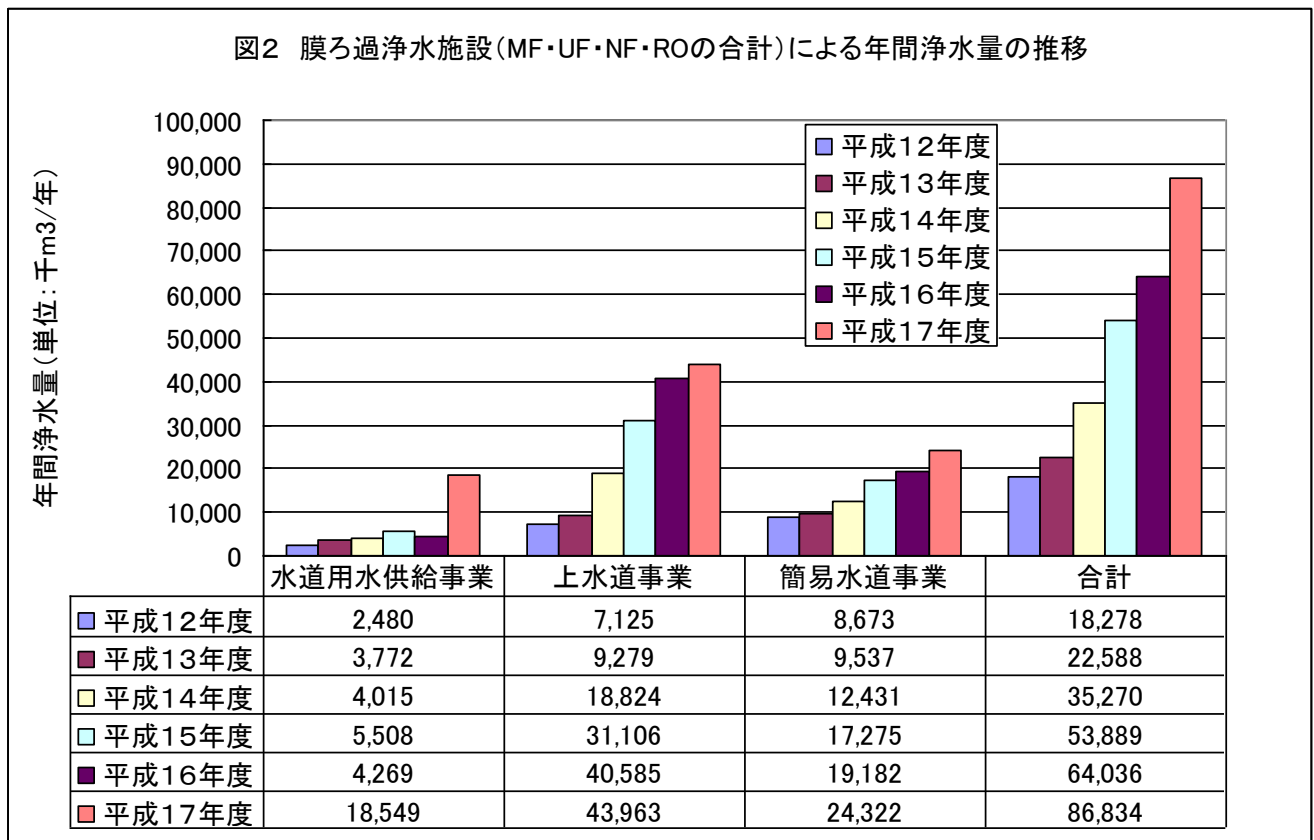
（参考）

膜ろ過浄水施設（MF・UF・NF・RO の合計）による年間浄水量の推移

図 2 は、膜ろ過浄水施設（MF・UF・NF・RO の合計）による年間浄水量について、「水道統計」及び「簡易水道統計」をもとに、水道用水供給事業・上水道事業・簡易水道事業別、そして合計という形で、その推移をとりまとめたものです。

図からわかるように、膜ろ過浄水施設（MF・UF・NF・RO の合計）による年間浄水量は年々増加しています。水道用水供給事業は、平成 17 年度から福岡地区水道企業団が加わり、浄水量が大幅な増加を示しています。

なお、平成 17 年度の年間浄水量（合計）は 86,834 千 m^3 （対前年度比 35.6%増）で、水道用水供給事業により大幅な増加を示しています。



（注）水道用水供給事業は、平成 16 年度までは沖縄県のみ、平成 17 年度は沖縄県及び福岡地区水道企業団の合計値です。

（担当：浄水技術部）

***FAX*でお届けしている皆様方へのお願い**

「JWRC水道ホットニュース」は、現在E-メールまたはFAXでお送りしておりますが、よりタイムリーに情報をご提供するため、将来的に配信方法をE-メールに一元化したいと考えております。

本号をFAXでお届けした皆様方のうち、次号以降の配信方法をE-メールに変更しても宜しい場合には、

- (1) 現在の 配信先FAX番号
- (2) 次回以降の 配信先E-メールアドレス
- (3) (2) の配信先組織(部署)名、ご担当者名、連絡先電話番号

を、当センター ホットニュース配信担当 宛 (jwrchot@jwrc-net.or.jp) にE-メールでご連絡いただければ幸いです。

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。